

『持ち物をグループ分けしてみよう』

山梨県で整理収納アドバイザー、インテリアコーディネーターをしているinterior works Huoneです。

突然ですが、あなたはいくつ物を持っていますか？

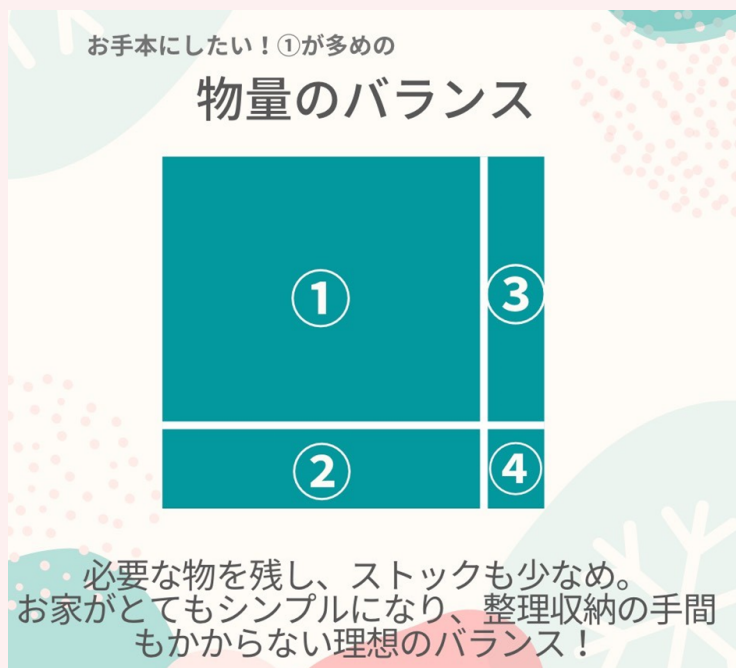
答えられる方は物を使いこなしている達人ですね。（私は答えられませんでした…）

一般的なご家庭で、成人1人あたり1000～1500個の物に囲まれて生活しているそうです。

物の量が多めのご家庭では、1人あたり2000～3000個もあるとか。

前回、整理＝物を区別して不要な物を取り除くこと。が大切とお伝えしました。

そこで、整理を進めるために物を4つのグループに分けて考えてみましょう。



- ① 活躍中
- ② 準備OK！すぐに活躍できる
- ③ 忘れていた・手入れが必要
- ④ 壊れている・使えない

①はよく使っている物、活かされている状態にある物。

②は、すぐに使える、すぐに取り出せる状態になっている物。よく使っている日用品ストックを取り出しやすく収納したり、お気に入りの服が綺麗に手入れされハンガーに掛かっている状態です。

③はすぐに使えない状態の物。忘れていた物やどこにあるか分からない物など。

ボタンが取れていたり、汚れが付いていてすぐに着られる状態ではない衣類などもそうですね。

④は破れている、サイズが合わない、デザインが好みではなくずっと着ていない…

と物が活かされる状態ではなく、手放すのを先延ばしにしている物。

④は使えない状態なので、行動さえすれば、すぐに処分できます。

（これも、意外と難しい場合があるのですが…）

問題は③で、普段何も意識をせず暮らしているご家庭だと収納内に6割以上あると言われていました。

お片付けが苦手…とってしまう理由の1つに持ち物の量も関係していそうですね。

だからこそ、機会を作って、物の整理をしていくことが大切です。

まずは④を手放して、③も使いたい物であれば手入れをして②に昇格させてあげてください。

③④を減らして、①②の物を残していくことを意識して進めてみてくださいね。

ちなみに、

①が多めだと、稼働率が高く、シンプルなミニマリストに近い生活になり、

②が多めだと、収納するスペースや収納スキルが必要になってきます。